

低炭素建築物新築等計画に係る技術的審査に必要な図書

- ・提出部数：正本1部＋副本2部 計3部。
- ・「一戸建て住宅」の認定は、表1＋表2に掲げる図書が必要です。
- ・図書の種類に掲げる図書に明示すべき事項を、全て他の図書に明示したときは、当該図書を要しません。
- ・併願申請ご利用の場合、審査済み印ありの他制度の副本写し等を併せて提出してください。

■表1

	図書の種類	明示すべき事項など
<input type="checkbox"/>	1 申請状況確認票	当協会様式
<input type="checkbox"/>	2 技術的審査依頼書	別記様式1号
<input type="checkbox"/>	3 委任状	代理人の場合に必要。任意書式。
<input type="checkbox"/>	4 認定申請書	所管行政庁に提出する認定申請書（第五号様式）の第一、二、四面。
<input type="checkbox"/>	5 設計内容説明書	
<input type="checkbox"/>	6 付近見取図	・方位、道路及び目標となる地物
<input type="checkbox"/>	7 配置図	・縮尺及び方位 ・敷地境界線、敷地内における建築物の位置及び申請に係る建築物と他の建築物との別 ・空気調和設備等及び空気調和設備等以外の低炭素化に資する建築設備（以下この表において「低炭素化設備」という。）の位置 ・建築物の緑化その他の建築物の低炭素化のための措置（以下この表において「低炭素化措置」という。）
<input type="checkbox"/>	8 仕様書（仕上げ表を含む。）	・部材の種別及び寸法 ・低炭素化設備の種別 ・低炭素化措置の内容
<input type="checkbox"/>	9 各階平面図	・縮尺及び方位 ・間取り、各室の名称、用途及び寸法並びに天井の高さ ・壁の位置及び種類 ・開口部の位置及び構造 ・低炭素化設備の位置 ・低炭素化措置
<input type="checkbox"/>	10 床面積求積図	・床面積の求積に必要な建築物の各部分の寸法及び算式
<input type="checkbox"/>	11 用途別床面積表	・用途別の床面積
<input type="checkbox"/>	12 立面図	・縮尺・外壁及び開口部の位置 ・低炭素化設備の位置 ・低炭素化措置
<input type="checkbox"/>	13 断面図又は矩計図	・縮尺 ・建築物の高さ ・外壁及び屋根の構造 ・軒の高さ並びに軒及びひさしの出 ・小屋裏の構造 ・各階の天井の高さ及び構造 ・床の高さ及び構造並びに床下及び基礎の構造
<input type="checkbox"/>	14 各部詳細図	・縮尺 ・外壁、開口部、床、屋根その他断熱性を有する部分の材料の種類及び寸法
<input type="checkbox"/>	15 各種計算書 ※1	・建築物のエネルギーの使用の効率性その他の性能に係る計算その他の計算を要する場合における当該計算の内容
<input type="checkbox"/>	16 低炭素化措置が法第54条第1項第1号に規定する経済産業大臣、国土交通大臣及び環境大臣が定める基準に適合することの確認に必要な書類	
<input type="checkbox"/>	17 所管行政庁が必要と認める図書	
<input type="checkbox"/>	18 その他当協会が技術的審査のために必要と認める図書 ※2	

※1 外皮計算書及び一次エネルギー消費量計算結果。

※2 設備機器の「試験品質」及び「生産品質」の確認に必要な図書。詳細は、（一社）住宅性能評価・表示協会ホームページ内の、「温熱・省エネ設備機器等ポータル」をご確認ください。

■表2

<input type="checkbox"/>	19	機器表	空気調和設備	・空気調和設備の種別、位置、仕様、数及び制御方法
			空気調和設備以外の機械換気設備	・空気調和設備以外の機械換気設備の種別、位置、仕様、数及び制御方法
			照明設備	・照明設備の種別、位置、仕様、数及び制御方法
			給湯設備	・給湯器の種別、位置、仕様、数及び制御方法 ・太陽熱を給湯に利用するための設備の種別、位置、仕様、数及び制御方法 ・節湯器具の種別、位置及び数
			空気調和設備等以外の低炭素化に資する建築設備	・空気調和設備等以外の低炭素化に資する建築設備の種別、位置、仕様、数及び制御方法